

# 弟子屈2021

特集  
奥春別小学校閉校  
ありがとうばくらの学校  
(4〜7ページ)

## 今月のクリップ

- 確定申告をしましょう!.....②
- えこまち通信.....⑧
- 町民の「集いの場」を紹介.....⑪
- 第97号町議会だより第4回定例会.....⑬
- 第66号協力隊通信.....⑳



毎月1回発行  
発行/弟子屈町  
編集/まちづくり政策課  
☎482-2913 fax482-2696  
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



第66号  
協力隊通信  
伊藤 恭子さん



日々の活動  
発信中!

地域おこし協力隊  
Instagram (インスタグラム)  
#teshikagram



地域おこし協力隊  
facebook (フェイスブック)  
https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/

弟子屈町産ミルク100%  
のチーズを作る!

地域おこし協力隊の伊藤恭子です。地場産、ふどう等特産品開発支援員として活動しています。当支援員として2年目となりました。今年度は、山幸の干しブドウ試験栽培と並行して、昨年4月からは、チーズ製造研修を予定していました。ところが、新型コロナウイルス感染症対策などのため研修ができませんでした。その後、十分な感染症対策が実施され、受け入れ態勢・準備が整ったことから、8月から3カ月間、中標津町畜産加工研修センターでのチーズ製造研修がスタートしました。中標津研修センターで作られているゴーダチーズは、クセが少なく、誰でも食べやすい味わいで、料理やお菓子にもアレンジしやすいチーズだなぁと感じました。ゴーダチーズはナチュラルチーズ作りの基本となっている部分が多く、ゴーダチーズ作りの工程をしっかり学ぶことができるのも、この研修センターでの研修を希望した理由でもありました。ここでの研修は、製造工程だけではなく、製造機器の取り扱い

い、衛生管理や熟成、包装など細かな部分も一緒に作業することもでき、一通りの工程をしっかりと学ばせていただきました。チーズは、受け入れた生乳に対して最終的には10%程度に濃縮してしまふこと、ほぼ90%がホエイとして排出されることを知り、とても驚きました。最近ではホエイシヤムなど副産物として開発もされていますが、まだまだ活用できるものがあるのではないかと思っています。個人的には、スイーツ好きの筋トレ女子をターゲットにしたおいしいプロテインを作れたらいいなと思っています。町内で作られているメロンやマンゴー、ブドウ、イチゴなどとコラボして...と実現可能かどうかは別として、アイデアは泉のように湧いてきています!令和3年度は、弟子屈町産ミルク100%のチーズを作ることに、試験販売の実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。引き続き、地域おこし協力隊の活動にご支援・ご協力をお願いします。



研修されている皆さんと

## 今月の表紙



1月10日に行われた第74回町成人式での1コマ。成人を代表して、一ノ戸利雄さんと梅津穂乃香さんが「誓いの言葉」を述べました。(関連記事24ページ)

## 寄附ありがとうございました

- 早川 鶴松 様(札友内)
  - ▼現金 20万円
  - 旭日単光章受章にあたり、まちづくりに役立ててほしい。
- BRAZIL MARK 様(釜留和)
  - ▼図書「日本の鳥類」550冊・「日本の哺乳類」550冊
  - 小中高等学校で、環境教育に活用してほしい。
- 北海道地方郵便局長会
  - ▼図書「児童図書の充実のため活用してほしい。」
- 釧路地区会長 佐藤 太一 様
  - ▼オリジナルフレーム切手「疫病退散アマビエ」
  - 新型コロナウイルス感染症収束の願いを込めた記念切手を広く届けたい。
- 石毛 聖子 様(美里5)
  - ▼現金 10万円
  - 亡母(石毛ミエ)が生前町にお世話になったため、まちづくりに役立ててほしい。
- ふるさと納税 3万4千266件
- ▼現金合計 6億5千883万6千円

## 人のうごき (12月末現在)

●人口計 6,937人 (プラス3)  
男 3,311人 (プラス0)  
女 3,626人 (プラス3)  
●世帯数 3,801世帯 (プラス2)  
お誕生おめでとうございます  
勝山 斗蒼ちゃん男(恭輔)泉3  
澁谷 響ちゃん男(尚久)美里4  
窪内 十彩ちゃん女(英和)屈斜路  
お悔やみ申し上げます  
石毛 ミエさん(87歳)美里5  
大木 きよさん(90歳)鈴蘭4  
小野寺信吾さん(78歳)川湯温泉1  
藤田フク子さん(89歳)美里4  
佐藤 久元さん(92歳)泉3  
鈴木 孝行さん(81歳)泉2

## 編集後記

▼今年も成人式の取材をさせていただきました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、各地で式典の延期、中止などが相次ぐ中、徹底した感染対策が行われ、無事に開催されました。久しぶりの友人たちの再開もどこか遠慮がちに見えたのはコロナ禍の中、しっかりとリスクに備えた大人の大人の姿だと感じました。(鶴田)  
▼2年ぶりに弟子屈で冬の季節を過ごしています。あまりの寒さに、朝起きてからしばらく布団から出られません...。暖かい室内にこもり、できる限り外に出たくないと思う日が続いていますが、寒さなど関係なく毎日外で雪遊びをしていたあの頃にもう一度戻りたいともたまに考えます。(大井)

\*お誕生、お悔やみは、12/1~12/31に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。